

幌別小学運協だより

登別市立幌別小学校

★ 経営の重点★

子どもの未来を支える
学校を目指して

令和5年6月22日

6月11日（日）、みんなの願いが通じて幌別小学校の大運動会が行われました。今年は4年ぶりに地域の皆様にもご来校いただきました。当日はグラウンドで頑張る子どもたちへ温かな眼差しを向け、一緒に喜んでいただけたことは嬉しいことです。



たくさんの皆様からのご声援が子どもたちの力となりました。ありがとうございました。

幌別小・幌東小の2校で「統合準備委員会」を立ち上げました

令和7年4月からの統合を見据え、今年度より統合準備委員会を立ち上げ、その計画、準備に取り掛かったところです。

5月23日（火）には幌別小・幌別東小学校の全教職員による全体会議を開催し、課題ごとに10の部会を設定し、現状理解、協議課題の確認、今後の計画などについて話し合いました。

部会協議等を継続しながら、何よりも両校の子どもたちが戸惑うことなく、安心して学校に通えるよう教育環境を整えてまいります。

✓2校の児童交流活動は、令和6年度より始めます。

「ふれあい農園」つうしん1 ～ 「田植え」が終わりました

コミュニティ・スクール事業として実施している「ふれあい農園」の活動が、4年ぶりに再開しました。この事業は学校地域協働本部事業として平成4年から始まった活動で、今年で31年の実績を重ねてきました。

コロナ対応から、ここ3年間は活動を休止しましたが、今年度は5月27日（土）に行った田植えの他、稲刈り（10月予定）、収穫祭（12月予定）を行います。現在市内にある水田はここだけとなり、それだけに大変貴重な体験活動でもあります。また時期が近付きましたら「稲刈り」の日時等を案内しますので、どうぞ奮ってご参加ください。



苗を3～5本ずつ、腰をかがめて植えていく作業は思う以上にきついです



ふれあい農園は千歳町、岡志別の森運動公園から少し先にあります



田に埋まり、足を取られながら、泥にまみれて…、それでも頑張って植えました

幌別中学校区小中一貫型教育の取組

登別市では、教育行政の方針として各中学校区で小中学校が一体となって児童生徒の学習、生活指導に当たる一貫教育を進めています。

ここ幌別中学校区においても、これまで教員同士の授業参観、生徒指導にかかわる課題の共有、中学校教員による出前授業などが行われてきました。コロナ対応から中断がありましたが、今年度、これまでの取組を継承しつつ児童生徒のよりよい環境づくりを進めるべく、幌別中学校・幌別小学校・幌別東小学校の3校がつながりをより密にした教育活動にも取り組んでまいります。

幌中校区一貫教育が目指すこと①

小・中学校3校が学習指導、生徒指導等の相互理解と系統的な指導を重ね、児童生徒の学校生活への意欲を高める。

幌中校区一貫教育が目指すこと②

9年間で児童生徒を育む視点に立ち、段階的な指導と、小・中学校の円滑な接続により、児童生徒の豊かな学びをつくる。

15歳のゴールを見据え 3校のつながりを密にして取り組みます

1 目指す子ども像 ふるさとを愛し、未来をよりよく生きる子ども

- ・基礎基本を着実に習得し、活用して課題を解決できる子（知）
- ・人と人のコミュニケーションを大切にし、協働できる子（徳）
- ・基本的な生活習慣を身に付け、心身共にたくましく生きる子（体）

2 取組内容

(1) 教育課程における一貫性の確保

- ①幌別の子どもたちの学習の約束（学習規律）の定着
- ②学力向上に係る子どもの課題の共有

(2) 教職員の連携

- ①小中合同研修会、その後の各担当の年間を通じた連携
- ②授業参観や校内研修（学校公開）の参加、出前授業（6年、歌唱指導）
- ③理科専科教員による理科の指導方法や指導内容の共有と改善

(3) 家庭・地域との連携

- ①中学校区の小中合同学校運営協議会、キャリア教育（職場体験支援）
- ②3校合同避難訓練
- ③（中学校定期テストにあわせた）家庭学習強化週間の取組
- ④家庭、地域への広報

(4) 児童生徒の交流

- ①児童生徒が活動をともにする場面の創出～ふれあい農園、幌中吹奏楽部演奏会
- ②児童会生徒会主体の挨拶運動、いじめ防止運動の実施（共同的に）

3 取組の検証

- (1) 学校評価による検証、改善（12月）
- (2) 3校合同学校運営協議会を通じた検証・改善（2月）



5月30日（火）、幌別中学校に**3校の教員が一堂に会し、合同研修会を実施**しました。

中学校の授業を参観した後、6つのグループに分かれ、児童生徒や指導に係る諸課題について意見交換を行い、課題解決に向けた具体的な取組を協議、確認しました。